

かみいち総合病院改革プラン評価結果を公表します

8月13日、富山大学附属病院 林篤志院長をはじめとする外部有識者6人の委員で構成される「改革プラン評価委員会」が、かみいち総合病院で開催され、令和元年度の実績を点検・評価しました。ここではその結果の概要をお知らせし、詳しくは、病院ホームページ (<https://www.kamiichi-hosp.jp/>) をご覧ください。

【達成状況】

A：目標以上

B：一定の実績（目標の8割以上）

C：実績不足

お問い合わせ

かみいち総合病院 ☎ 472-1212

◆財務に係る実績値と達成状況

主な項目	令和元年度		
	計画値	実績値	達成状況
経常収支比率	99.6%	94.6%	B
医業収支比率	92.0%	85.0%	B
病床利用率(一般)	82.9%	77.1%	B
病床利用率(回復期)	80.0%	69.6%	B
病床利用率(精神)	71.0%	62.5%	B
診療収入(入院)*	34,625 円	34,228 円	B
診療収入(外来)*	10,464 円	11,036 円	A
医業収益対職員給与比率	62.6%	70.1%	B
医業収益対薬剤費	10.8%	9.4%	A
医業収益対診療材料費	5.7%	5.5%	A
医業収益対委託費	11.7%	12.9%	B

*診療収入は、患者1人1日当たりの数値。

◆医療機能に係る実績値と達成状況

主な項目	令和元年度		
	計画値	実績値	達成状況
平均患者数(入院)	153.9 人	142.3 人	B
平均患者数(外来)	491.0 人	431.6 人	B
紹介率	29.0%	28.6%	B
分娩件数	120 件	107 件	B
患者満足度(入院)	85.0%	93.9%	A
患者満足度(外来)	85.0%	80.5%	B
在宅訪問診療回数	730 回	1,004 回	A
在宅復帰率(回復期)	80.0%	90.5%	A
救急車受入件数	550 件	516 件	B
手術件数	800 件	707 件	B
認定看護師数	12 人	10 人	B

*平均患者数は、1日当たりの数値。

◆数値目標達成に向けての取り組み

主な数値目標	令和元年度		
	計画値	実績値	達成状況
入院外来収益	33億7,421万円	31億1,111万円	B
病棟薬剤師配置による収益	1,400万円	1,472万円	A
管理栄養士配置による収益	300万円	324万円	A
リハビリテーション実施による収益	1億8,650万円	1億6,631万円	B
健診・ドック利用者の拡大(健診センター年間利用額)	8,000万円	9,348万円	A
未収金の徴収強化	200万円	196万円	B
SPD・共同購入による経費削減(対前年度比)	対前年度比101万円削減	対前年度比101万円削減	A
薬品費の削減(対前年度比)	対前年度比50万円削減	対前年度比288万円削減	A
業務委託の内容・金額の見直し(対前年度比)	対前年度比200万円削減	対前年度比2,482万円増加	C

◆評価委員の評価・指摘事項

- ・ 医業収支比率は、計画値だけでなく、対前年度の実績値よりも下回っており、より一層の経営改善が求められる。
- ・ 常勤外科医が配置されたことから、延べ入院患者の減少が顕著な、整形外科・血管外科などで、手術室の最適化・活性化が求められる。
- ・ 地域ケア病床を10床開設したことにより、地域包括ケアシステムの中核病院として、今後より一層発展することが期待される。
- ・ 在宅訪問診療件数が計画値に対して大幅に増加していることから、今後も積極的に行っていただきたい。
- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、オンライン診療の導入を検討してはどうか。

当院は、中新川郡内で唯一の公立病院として「住民が安心して地域で暮らし続けるための医療の砦として私たちの病院が存在する」を基本理念に掲げ、急性期機能を維持するとともに、在宅医療までの切れ目のない地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

なお、昨年11月から、南3階病棟全49床のうち地域包括ケア病床として10床導入して運用してきましたが、急性期治療後の退院支援などをより充実させるため、今年11月から、この運用を南3階病棟全体に拡大する予定としています。

今後、医療構想を踏まえた救急、出産及びへき地診療といった行政からの要請と、訪問診療及び訪問看護に代表される在宅医療の機能を強化することで地域包括ケアシステムへの取り組みをさらに推進していきます。